

英国での賢い銀行の利用法 その3

一口に財テク法と言ってもさまざまな方法があります。今回は、名前はよく目にするものの、どんなものであるか実はあまりよく知られていないオフショア預金について説明します。

質問

「オフショア預金」という言葉をよく耳にしますが、一体どのような預金なのでしょう？



オフショア預金とは？

金融用語でいう「オフショア」とは、英国近海のマン島やジャージー島、またはカリブ海のパハマやケイマン島などのタックスヘイブンの島や地域を指し、その地域で発生した利子や運用益は通常、非課税です。英国や日本では預金金利に対して20%の税金が源泉徴収されますが、オフショア預金だと、利子が丸ごと支払われます（*注：右コラム参照）。例えば、金利5%で貯金した場合、手取り金利は英国では4%（5% x (100% - 20%））ですが、オフショア預金では5%です。

オフショア預金の利用法

オフショア預金は、タックスヘイブン国・地域では非課税ですが、預金者の居住する国から課税される場合があります。英国では、英国人は全世界で生じる所得に対

して課税されるため、オフショア預金の利子所得も課税対象になります。一方、私たち英日本人は、税制上「Non-Domicile（英国に定住する意思のない人）」と区別され、英国外で生じる所得は、英国内に持ち込まない（送金しない）限り課税されません。英国に持ち込んだ場合は、その年のタックス・リターンの際に申告、納税する必要があります。少々難しくなりましたが、英国に持ち込まなければ非課税なので、英国内で使う予定のないお金であれば、オフショア預金をする方が税的に有利です。オフショア預金口座を開設すると、キャッ

* 注意！ *

EU加盟国の国民には昨年からの15%の課税
オフショア預金をして税務当局に報告しない（脱税をしていた）英国人や欧州人が多かったため、2005年7月よりEU指令「EU Savings Directive」が施行され、EU加盟国の国民によるマン島やジャージー島での預金利子には、免除された預金者以外は、15%の源泉課税（2006年2月現在）が課税されることになりました。ただし英日本人は、本文にある通り、海外所得は非課税になるなので、Non-Domicileであることを証明（自己申告、会計士からの手紙などにより）できれば利子は丸ごともらえます。

シュカードやクレジットカードを発行してくれるので、海外旅行の際などに利用する事ができます。

オフショア預金口座の開け方

主な銀行のウェブサイトなどに掲載された連絡先に問い合わせ、申し込み手続きを取ります。英国領、元英国領のマン島やジャージー島では、ほとんど英国国内の口座開設と同様の方法を取っています。パスポートなどの身分証明書、運転免許証や公共料金の請求書などの住所証明書類のコピーを申込書と一緒に送付することになります。

大手銀行のベストオフショア金利

銀行	口座タイプ	AER	最低預金額
Abbey Int.	Instant Access	4.4%	£3,000
Bank of Scotland Int.	Instant Access	4.25%	£5,000
Nationwide Int.	Instant Access	3.85%	£1,000

Money Extra (www.moneyextra.com) より、
2006年1月24日のデータ

著者プロフィール

和枝 ドウルーリー FPC
(インディペンデント・ファイナンシャルアドバイザー)
十数年間の米英系投資銀行勤務を経て、FAとして独立。日英両方の資格を有する。大手独立系FA会社に所属。難解な金融商品を日本語でわかりやすく説明できる在英の数少ない日本人ファイナンシャルアドバイザーの1人である。

E-mail: info@kazuedrury-ifa.co.uk
www.kazuedrury-ifa.co.uk